

環境



環境農林水産部  
脱炭素・エネルギー政策課  
H28入庁  
**西山 由真**  
Nishiyama Yumi

詳細な  
インタビューは  
こちら！



現在の仕事内容

大阪府が掲げる「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」をめざして、太陽光発電など再生可能エネルギーの活用やさらなる省エネ促進を進めていくための施策・事業に携わっています。具体的には、「大阪府気候変動対策の推進に関する条例」に基づく、事業者からのエネルギー削減計画・報告への対応のほか、新たな制度構築・運用改善などの検討をしています。

仕事のやりがい

脱炭素は、関心が高い話題として、行政や民間で様々な取組みが模索されているなか、府としても新たな施策を構築・展開しています。現在、取り組んでいる制度構築業務では、脱炭素社会をめざすためにどのようにしていくかを自身で考え、グループで議論し、それが形になるというところにやりがいを感じています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

入庁前は、公務員の職場は、型にはまっというイメージを持っていました。しかし、実際に入庁すると、課題と感ずることについては、職階に関係なく意見やアイデアを出し合って改善していくとともに、新たに良いと思ったものは速やかに事業化の検討を進めるなど、想像していたよりも、柔軟性に富んだ風通しの良い職場環境でした。

農業工学



環境農林水産部  
南河内農と緑の総合事務所  
耕地課  
H31入庁  
**石井 悠菜**  
Ishii Yuna

詳細な  
インタビューは  
こちら！



現在の仕事内容

大阪府の農業の振興が私たちの仕事であり、耕地課では主に、農業を行うにあたって必要な整備工事を行っています。現在は、河川に設置されている農業用水を確保するための井堰の改修事業と、農地の形状や道路水路を整備し、営農のしやすさを向上させるほ場整備事業を担当しています。

入庁前のイメージと違ってしたこと

技術職として入庁しましたが、いわゆる現場仕事ばかりではなく、事務仕事も多いことです。法令の勉強などもたくさんしました。ほかにも、府民の方がどんなことに困っているのか、どんなことをしてほしいかを聞いて、どんなふうになれば大阪府の事業として実施することができるのか考える企画の仕事もあり、あまり想定していなかったものでした。

職場の雰囲気

主に所属する部署は本庁と4つの出先事務所になり、4年程度で異動します。大阪府庁全体からすると、農業工学職の職員数は非常に少ないですが、その分同期や同僚と親密な関係を構築できます。比較的年齢層が高い職場かと思いますが、最近は若い職員も増えてきています。

現在の仕事内容

主な仕事は、泉州地域の農業振興と活性化です。具体的には、農業の現場に向いて農家への栽培技術の指導や、農業現場の課題解決に向けたアドバイス、農業経営の改善に向けた相談助言、大阪の農産物をPRするためのイベントの開催など、関係機関と連携しながら直接農家や消費者へ働きかける仕事を行っています。

仕事のやりがい

現場巡回をする中で、農家の方から「野菜の調子が悪いからみてほしい」「野菜の病気を抑える方法を教えてほしい」などの質問をされることが多く、自分で調べたり上司と相談しながら解決策を考えます。それを農家の方に伝えて「ありがとう」と感謝の声をいただいた時に「頑張ってたかった」とやりがいを感じます。

職場の雰囲気

農学職は、農家や関係機関と協力して仕事を行うため、必然的に人と話す機会が多くなります。そのため、職員にはフレンドリーな方が多いので、仕事の相談がしやすくサポート体制の充実した活気ある職場です。また、年次休暇も取りやすく、仕事とプライベートにメリハリをつけることができます。



環境農林水産部  
泉州農と緑の総合事務所  
農の普及課  
R2入庁  
**増本 寛之**  
Masumoto Hiroyuki

詳細な  
インタビューは  
こちら！



現在の仕事内容

近年頻発する山地災害から府民の生命・財産を守るため、私が所属する森林課では、治山ダムを設置や、間伐など森林保全のための整備を行っています。また、府民の方々に防災意識を高めていただくために、防災教室などを開催しています。私の仕事は地元調整・工事発注・施工管理などがあり、デスクワークもあります。現場に出ることの方が多いです。

仕事のやりがい

現在の仕事は、事業の調整から工事の発注手続きや施工管理など山林の整備まで幅広く関わることができ、現場を身近に感じられます。また、私の担当する事業は防災事業であり、府民の生命・財産に直結する仕事なので、事業が完成したときの達成感と地元住民の方々からいただく感謝のお言葉に、やりがいを感じます。

入庁前のイメージと違ってしたこと

入庁前は、公務員と聞くと、デスクワーク中心だと思っていましたが、入庁してみると、現場に出る機会が非常に多く、意外でした。山林の調査や工事の施工管理、地元住民の方々との調整など、現場での仕事は多岐にわたりますが、いずれも府民の生命と財産を守る仕事で、やりがいを感じながらできる仕事です。

林学



環境農林水産部  
北部農と緑の総合事務所  
森林課  
H30入庁  
**富松 孝次**  
Tomimatsu Koji

詳細な  
インタビューは  
こちら！

